

# 最新のパーソナルモビリティで屋内外の歩行空間のシームレスな移動に挑戦 ～みなとみらい2050プロジェクト『ヨコハマ未来モビリティショーケース』を開催～

横浜市は、みなとみらい21地区を環境未来都市・横浜を実現していくエリアとして、公民連携で「みなとみらい2050プロジェクト」※1に取り組んでいます。今年度の具体的な取組として、屋内外を中心とした公共空間における移動手段としてのパーソナルモビリティの安全性と事業化の検証を目的とした実証実験「ヨコハマ未来モビリティショーケース」を開催します。



【参考】昨年のヨコハマ未来モビリティショーケース（クイーンズスクエア横浜）

尚、本実証実験は、低炭素都市の実現に向け、公民連携で交通関連分野に関する低炭素の取組を情報発信する「横浜・低炭素交通プロモーション」※2の一環として、平成28年度の「ヨコハマ未来モビリティ展」、平成29年度の「ヨコハマ未来モビリティショーケース」に続く第3弾として位置付けており、今年度は、商業施設等と公道をシームレスに行き来する横浜初の実証実験に挑戦します。

## 1 開催概要

名称：ヨコハマ未来モビリティショーケース

主催：ヨコハマ未来モビリティショーケース推進協議会※3、横浜市

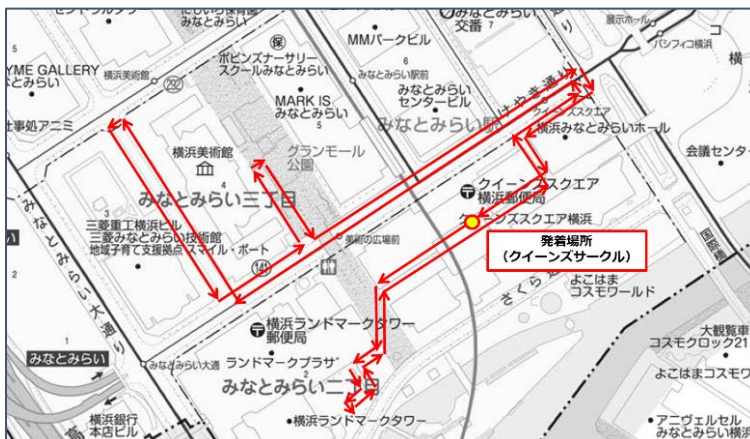
日時：平成30年3月5日（月）、6日（火）※関係者による実証実験です。

午前の走行：9時30分～11時30分、午後の走行：13時30分～16時00分

※雨天の場合は予備日（3/7、8、9のいずれかで実施）

場所：クイーンズスクエア横浜（クイーンズサークル）を発着場所とし、下記を走行します。

走行ルート：公道走行にあたって必要となる所轄官庁の許可を得て実施します。



※天候不順等の場合の実施可否については、ヨコハマ未来モビリティショーケース推進協議会のFacebookにてご案内します。



スマートフォン用QRコード

## 2 取材について

取材の際は、当日直接会場（クイーンズスクエア横浜クイーンズサークル）へお越しください。  
なお、腕章の着用をお願いします。

## 3 本実証実験で使用するパーソナルモビリティについて

今回の実証実験では、トヨタ自動車株式会社が開発したウィングレットを使用します。

ウィングレットは、電気で動き、屋内から屋外まで、人の移動をシームレスにサポートする、人に優しい、地球にも優しい未来のパーソナルモビリティです。独自のモビリティ機構と先端のロボット制御技術により、誰でも体重を移動させるだけで簡単に前後左右に操ることができます。低くて平らなステップは乗り降りしやすく、ロボットが人の動作を感知して、安心・安全な移動を実現します。またウィングレットは、リチウムイオン電池で動く小さな電気自動車なので、家庭でも簡単に充電することができます。

### 【主要諸元】

全長 x 全幅 x 全高 (mm)	520x494x1168
重量	約 20kg
最高速度	6km/h
走行距離	約 4 km
充電時間	約 1.5 時間
充電仕様	専用充電器 (AC 100V)
バッテリー仕様	リチウムイオン電池
モーター出力	約 500W



詳しくはトヨタ自動車株式会社ホームページをご参照ください。

[http://www.toyota.co.jp/jpn/tech/personal\\_mobility/winglet.html](http://www.toyota.co.jp/jpn/tech/personal_mobility/winglet.html)

### ※1 みなとみらい2050プロジェクト

世界を魅了する、最もスマートな環境未来都市の実現に向け、みなとみらい21地区において分野横断的な取組を推進し、環境ショーケースとして国内外へ発信していきます。この取組は、「環境未来都市」として国から選定された横浜市が策定した「横浜市環境未来都市計画」の主要な取組に位置づけられ、アクションプラン（平成26年度策定）の実現に向けて、公民連携の推進体制で活動を推進しています。

### ※2 横浜・低炭素交通プロモーション

本市では、運輸部門における低炭素化を推進するため、民間企業等による交通関連分野における先進的な低炭素の取組を幅広く募集し、横浜市民や来街者へ情報発信するとともに、企業等が行うプロモーション活動や企業間の情報交換、取組展開へのサポートをしていきます。

### ※3 ヨコハマ未来モビリティショーケース推進協議会

みなとみらい2050プロジェクトコンソーシアムのメンバーで構成され、みなとみらい21地区における、環境未来都市・横浜を代表する環境ショーケースの実現を目指し、未来を感じる次世代モビリティの実証実験や試乗、展示など、スマートなまちづくりを体感できるイベントを開催することを通じて、歩行者空間における走行の安全性や受益者負担による事業化を検証し、この分野における先進的なビジネスモデルの成立を目指しています。

### お問合せ先

横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進課長 高橋 知宏 Tel 045-671-3901